

『愛媛県 CATV 協議会と日本放送協会松山放送局との 防災・減災における連携協定』を締結



愛媛県 CATV 協議会 会長 宮内 隆 ・ NHK 松山放送局 局長 桑野 毅

愛媛県 CATV 協議会と NHK 松山放送局は、それぞれの連携を強化し、防災・減災を推進するため、非常災害時により多くの人の生命、暮らし、財産を守る情報を伝えることで、地域の防災・減災に資することを目的とし、「防災・減災における連携協定」を7月5日に締結しました。

全国の各地にありますケーブルテレビ協議会と NHK の各放送局との「防災・減災における連携協定」締結は、**四国では初めて**となります。

▼愛媛県 CATV 協議会 会長 宮内 隆

愛媛県 CATV 協議会は、愛媛県内 9 つのケーブルテレビと一緒に様々な情報交換をしたり、共同の番組制作を行ったりしている団体で、ケーブルテレビ各局は、地域の公共放送という形で活動を続けています。私たちの一番大事な仕事のひとつとして、危惧されている南海トラフ巨大地震や風水害、台風、地震など様々な脅威に対して、住民の生命や財産が侵害されないよう備えをしたり、それを救うため情報発信したりするということを、大変重要な課題であると思っています。そうした中で、今回の NHK との防災・減災協定につきましては、その情報発信について色々な形で強化できるということで大変ありがたいと思います。

▼NHK 松山放送局 局長 桑野 毅

ケーブルテレビ事業者のみなさまと私ども NHK は、ともに地域のインフラという重要な役割を担っていると自覚しております。昨今、災害が甚大化している中において、地域にお住まいのみなさまの命と財産を守るための報道や情報提供が、ますます重要性を帯びてきています。今回締結しました協定をひとつの機に、地域のケーブルテレビのみなさまと私ども NHK がこれまで以上に連携を強化して、地域のみなさまのお役に立てる情報発信に努めていく所存です。